

回生 ニュース

K a i s e i N e w s

特定医療法人斎寿会回生病院

45号

2009.3月発行

発行/特定医療法人斎寿会回生病院
編集/鈴鹿回生病院
所在地/鈴鹿市国府町112番地1
TEL/059-375-1212
FAX/059-375-1717
URL/http://www.kaiseihp.com
編集協力/TCK Nagoya

- 1 医療の現場から
「外科」…質の高い先進的な治療を行っています。
- 2 あなたの街のお医者さん
「萩原内科胃腸科」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表
鈴鹿回生病院専門外来担当医師一覧表
- 4 交通案内(三重交通バス・シャトルバス時刻表)
鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
鈴鹿回生病院附属クリニック専門外来担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「医食動源」
・膝体操のワンポイントアドバイス
・菜の花の押し寿司
- 6 回生.com
「肺ドックのすすめ」
- 7 Information
・脳卒中市民講座他

第2回 桜フォトコンテスト 開催決定!



昨年、当院職員だけでなく、患者さんからも好評だった桜フォトコンテストを今年も開催します。前回たくさんの患者さんから「私たちがフォトコンテストに応募したい!」というお声をいただきました。この様なありがたいお声にお応えして、今年は当院職員に加え、患者さんからも作品を募集します!どなたでも参加できますので、是非ご応募ください!

桜 フォトコンテストとは回生病院敷地内の桜を撮影対象と限定し、皆さんから集まった作品を掲示して、投票で入賞作品を決定するコンテストです。

応募方法

- ・申込み用紙に必要事項を記入の上、作品と合わせてクリニック受付に設置してある応募箱へ入れていただくが、当院広報委員会宛へ郵送してください。
- ・写真はA4サイズで印刷してください。縦向き、横向きどちらでも結構です。
- ・作品には必ず回生病院敷地内の桜を入れてください。

受付期間

3/16(月)~4/10(木)まで

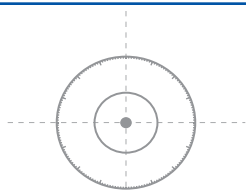
選考方法

作品は附属クリニック多目的室に掲示し、患者さんと審査員の投票結果にて選考します。

※作品数は先着30点とさせていただきます。

※応募していただいた作品は返却いたしませんので、予めご了承ください。

外科 Surgery



質の高い先進的な治療を行っています。

当院では、患者さん一人ひとりにとって最善の医療を行うために、各専門スタッフが連携し治療を行っています。

今回は肝・胆・膵領域の「肝臓」について「外科」「内科」の連携をご紹介します。

安全で質の高い手術

肝臓の手術というと、一昔前は3000～5000ccの出血を伴い輸血無しではできないものでした。しかし、昨今の医学の進歩により現在では数100ccの出血で済み、ほとんどの場合が輸血無しで行うことが可能となりました。こうした医学の進歩で、手術死亡(※1)もほとんどなくなり合併症も少なくなったため、より安全に手術を受けていただけるようになりました。

肝臓がんに対し、肝切除を行う場合、今までは手術ができなかった患者さんでもここ数年の間に、抗がん剤による治療が進歩し、手術のできる状態まで回復させてから手術を行うことも可能となったのです。近年、進行がんに対する術前の放射線治療や化学療法が目立っていますが、今後ますます重要な治療法になると思われます。また、がん対策基本法により、がん治療の均点化がすすみ、最新情報をリアルタイムに共有できるようになりましたので、当院も化学療法・ホルモン療法・がん再発に伴う緩和医療など、さらに質の高い先進的な治療を行っています。



症例検討会

内科医の立場から

肝切除を行わなければならない患者さんの場合、肝臓に肝硬変や慢性肝炎がある方がほとんどなので、手術で悪い部分を切除したあと、残った肝臓があまりにも貧弱だと肝不全で亡くなってしまいます。ですから、外科の先生に診てもらう前に、手術に耐える肝臓なのか否か、手術をするならどの程度の手術なら安全に臨めるかなど、肝臓予備能力をきっちり評価することが重要です。

その評価の上で、手術のできない患者さんもおられます。こうした方には、化学療法やラジオ波焼灼(しょうしゃく)療法(※2)などの治療を行っています。

※1手術死亡

ここでは、手術後1ヶ月以内に死亡したものを意味します。

※2ラジオ波焼灼療法

超音波で観察しながら、がん組織に直径1.5ミリほどの電極を挿入し、周波数の比較的低いラジオ波を流して100度前後の熱で焼き、がん細胞を壊死(えし)させる治療法。

水本 龍二

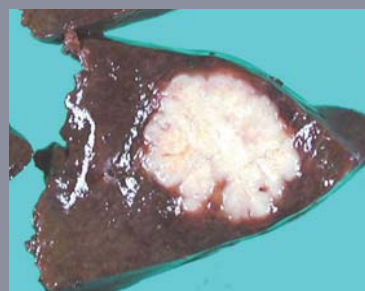


当院の顧問である水本龍二

医師は、三重大学医学部第一外科に着任以来、肝・胆・膵外科の領域で、わが国の第一人者として活躍され、日本消化器外科学会会長、日本消化器病学会理事、日本胆道学会会長、日本膵臓学会年次大会会長等を歴任し、本邦における肝・胆・膵外科の進歩に貢献されました。先生のご活躍により、現在の消化器外科領域の医療が成り立っているといっても、過言ではありません。78歳になられた現在でも常に新しい病気の発見・治療法の勉強などに前向きに取り組んでおられ、新しいことを発見すると、「君たち、こういったことを取り入れなきゃだめだよ」など、叱咤激励をし、職員の士気を高めてくださいます。週に1回行われる症例検討会では、手術前、手術後の検討をしてくださり、外科学の基礎並びに臨床面をご指導、ご教授いただいております。



原発性肝がん



転移性肝がん



連携医療機関紹介

萩原内科胃腸科



院長の萩原 正芳先生

開業25周年を迎えました。

萩原内科胃腸科は、近鉄鈴鹿市駅の目の前で、1階が薬局、2階に診療所があります。院長の萩原正芳先生は、昭和48年（1973年）三重大学をご卒業後、第一内科に入局、市立四日市病院などで勤務医を経て、昭和58年（1983年）この地に開業され、今年26年目になります。

医師会の理事になられて11年の萩原先生。4年前から三重県産業医委員会の委員長をされています。特に、産業界がない50人未満の小規模事業所を対象に、事業主・従業員の皆さんが健康で安心して働くことができるよう、健康上の問題点や衛生管理など、積極的に取り組んでおられます。現在、社会問題にもなっている過重労働やメンタルケアを中心に、事業場の責任者に対する専門的な指導助言、職場の巡視など地域医療に貢献されています。

西洋医学と東洋医学の融合

萩原先生の専門領域は肝臓疾患。肝障害には、①ウィルス性肝障害②薬物性肝障害③アルコール性肝障害があり、中でも先生は薬物性肝障害を専門とされています。副作用に苦しむ患者さんが多くいた中、「患者さんを泣かせてはいけない」という思いから副作用の少ない漢方に興味をもたれ、東洋医学の専門医になられたそうです。現在、西洋薬の欠点を補う漢方薬も多

く使用しています。慢性疾患は薬の長期投与が必要となり様々な副作用が心配され、副作用の少ない漢方薬が安心して使用できるのだとか。慢性疾患の中でも肝疾患、アレルギー疾患は漢方薬の有効性が高く、西洋医学と東洋医学のそれぞれ長所を生かした診療を行っています。そんな先生のモットーは、「なるべく薬は飲まない」「飲むのであれば短期間」「長期に飲まなければいけないようなら漢方薬」。普通は長生きできないような慢性肝疾患の患者さんでも、この漢方療法で長生きされる方が多いようです。



開業医も汗を流す時代

「患者さんを泣かせてはいけない」というポリシーをお持ちの先生に、患者さんへのメッセージを伺いました。

——うちは診療所が2階だから、階段があるでしょ？だから患者さんに「階段が上れなくなったらどうするの？」とよく聞かれます。そんな時は往診に行くよ！と答えています。休診日でも何か心配なことがあったら、ひどくなる前に連絡してくださいと言っています。これからは、開業医も汗を流す時代です。激務の勤務医の先生を助けていくことが開業医の努めなのです。ですから自分の患者さんは自分で診る。患者さんにも軽症はかかりつけ医が、手に負えない時は回生病院などの大きな病院が診るといった、役割分担をしていることをご理解いただきたいと思います。——

中・高・大とバスケット、大学時代にスキーで1級を取得、僕は体育会系だ

DATA

TEL 059-383-0011

住所
鈴鹿市神戸一丁目11の2


診療科目
●内科
●胃腸科

診療時間
午前／8時45分～12時15分
午後／3時00分～6時30分

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 午後 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ◎ | × |

◎土曜午後は2時から4時まで

休診日
木曜午後、日曜、祝日
第2及び第3木曜は終日休診



からとおっしゃる先生。現在は気分転換と体力づくりのため月3回のペースでゴルフをされているそうです。また旅行やワインなど趣味は多彩でソムリエの資格もお持ちです。趣味をたくさん持つことが若さの秘訣なのでしょうか、とても60歳には見えない先生。医師に大切なのは、体力だとおっしゃいます。今後も、地域医療に貢献されることでしょう。



院長を囲むスタッフ



膝体操ワンポイントアドバイス

変形性膝関節症



リハビリテーション課 理学療法士
伊達 万里子

変形性膝関節症とは、加齢・筋力低下などで膝関節のクッションの役割をする軟骨に負担がかかり、痛み・変形が生じる疾患です。

〈A〉 枕つぶし

膝の下に入れた小枕を押しつぶすように太ももに力を入れます。



〈B〉 膝伸ばし

片方ずつ交互に膝を伸ばします。



〈C〉 ボール挟み

膝の間に入れたボールを押しつぶすように力を入れます。



- A～Cは共通して、力を入れた状態を5秒保持。これを10～20回くり返します。
- 運動を行って痛みを生じる場合は無理に行わず、医師または理学療法士にご相談ください。
- 運動の効果はすぐにはあらわれません。毎日少しずつ継続して行いましょう。

発信@

栄養管理室

管理栄養士
安田 明代



ピックアップ食材 菜の花

菜の花の押し寿司

●菜の花

地中海沿岸が原産で、日本には弥生時代に中国から渡来したと言われています。最初はほとんどが照明用の菜種油の原料とするための栽培で、つぼみを食べるようになったのは、明治時代以降のことです。

菜の花はアブラナ科の緑黄色野菜で和種なばなの花のつぼみと茎の部分で、洋種なばなの茎や若葉であるなばなどは異なります。栄養成分はそれほど変わりはありませんが、菜の花のほうがかルシウムと鉄を約2倍多く含んでいます。鉄を多く含むと知られているほうれん草と比べても約2倍近く含有しています。その他にもたんぱく質、βカロチンやビタミンB1・B2、ビタミンC、カリウム、食物繊維、ミネラル、葉酸などバランスよく栄養を含んでいます。カロチン、ビタミンCは、免疫力や皮膚、粘膜の抵抗力を強めるので、風邪予防に効果が期待されます。

●ポイント

豊富にふくまれるビタミンCやカリウムは水溶性なので、茹ですぎたり長時間水にさらすと損失してしまうため、なるべくさっと茹でるようにしましょう。また、油を使って調理することによりカロチンの吸収が高まります。

【準備】

- ☆卵は薄焼きにし、錦糸卵にしておく
- ☆菜の花はさっと茹で、しぼり、2cmくらいの幅にきっておく

【材料】押し寿司1個分

| | |
|----------|------|
| ご飯 | 250g |
| すし酢 | 大さじ1 |
| 焼き海苔 | 1/4枚 |
| 卵 | 1個 |
| 油 | 5g |
| スモークサーモン | 4枚 |
| 菜の花 | 100g |
| いくら(醤油漬) | 適量 |

【栄養成分】1本分

| | |
|-------|---------|
| エネルギー | 710kcal |
| たんぱく質 | 34.8g |
| 脂質 | 13.7g |
| 鉄 | 5.0mg |
| 食物繊維 | 5.7g |



【作り方】

- 炊き上がった御飯250gをボールへうつし、すし酢を入れ、切るように混ぜる
- 押し型に分量外のすし酢をつけ、粗熱がとれた①の1/3量を敷き詰める
- ②の上に錦糸卵を敷き、その上にあぶった焼き海苔を置く
- ③の上に①の1/3量のすし飯を敷き詰め、その上にスモークサーモンを隙間ができないようにおく
- ④の上に残りのすし飯、菜の花の順番で敷き詰める
- ④の上にラップをかけその上に押し板をおき、少し重みのある平らなもの(まな板等)をのせしばらく置いておく
- ⑥をひし形になるように切り、菜の花の上にくらを適量盛り付ける

回生病院.com 肺ドックのすすめ

「64列マルチスライスCT」による精密な検査 で微小な病変もより鮮明に描出します。

肺がんの進行はほとんどの場合無症状

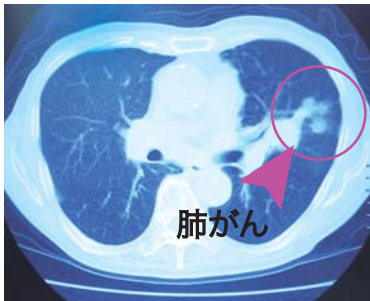
肺がんは年間死亡者数が6万3000人と、がん死の中でもトップです。肺がんは基本的に無症状で進行するため、早期発見が困難であるからです。そこで現在、X線CTによる肺ドックが注目されています。



胸部レントゲン

胸部レントゲンだけでは不十分

胸部レントゲンには多くの死角部（心臓や横隔膜、肋骨の後ろ）があるため、胸部CT検査をさらに行い「輪切り」像を得ることによりその死角部の精密な診断を行うことが可能です。



CT画像

「64列マルチスライスCT」による詳細な検査

前述のように64列CTは0.5mmずつ肺を「輪切り」にすることも可能でレントゲンよりも詳細に描出することができます。撮影は10秒間の息止めで済み、検査時間も5分で終わりますので難しいことはありません。

また、当院では呼吸器科と放射線科の各専門医にて精密な診断をダブルチェックにて行っております。機会があれば一度肺ドック検診を受診されることをお勧めします。



いしそつう
医志蘇通

C o l u m n

ご意見箱にお答えします。

Q 個室の備品のソファ、見た目は普通だが、座ってみると中のクッション部が欠損しており、寝転んで仮眠をとろうとしても、とても眠れるような状態ではない。一年半ほど前に気づいていたが、今回の入院時も同じソファでがっかりした。

A 申し訳ございませんでした。点検して対応を検討します。

◆◆ お褒めの言葉をいただきました ◆◆

今回、4度目の入院になりました。何度入院しても思うことは、5A病棟の看護師の方々には本当によくしていただきました。私の顔も覚えてくれているので、とても心強く、優しい笑顔と細やかな心遣いに感謝します。MRIには何度も入っていますが、いつも不安になります。でも、技師の方の温かい言葉掛けに勇気もらい、終わった後の「お疲れ様でした」の優しい言葉にホッとします。よろしくお伝えください。いろいろとお世話になりました。ありがとうございました。

A お褒めの言葉ありがとうございます。これからもこのようなお言葉をいただけるように努力してまいります。

第2回 健康セミナー

健康管理センターでは、皆さんの健康に役立つべく1/31に健康セミナーを開催、第2回目のセミナーも益々盛況でした。第3回目のセミナーも、院内外の配布資料やホームページ等でお知らせいたします。イベント盛り沢山のセミナーです。皆さんの参加をお待ちしております。



平田野中学 花いっぱい運動



平田野中学校では地域の環境美化を推進する活動の一環として、「花いっぱい運動」に取り組みました。生徒会執行部を中心に一つひとつ手作業で植え、様々な事業所へ配ることになり、その一つを当院にもいただきました。中学校の生徒さんの思いが込められた花です。今後、大切に育てていきたいと思っております。

乳腺外来診療が増えます。

4月より女性医師（木村弘子）による乳腺外来が開始いたします。診察日は月曜日、金曜日の午前となります。中井昌弘医師の水曜午後診療は、今までどおり行いますので、乳腺外来は週3回となります。

予約制にて診察を行います。詳細は4月の外来担当医表をご確認ください。ご不明な点につきましては外科外来受付までお問合せください。

坂倉院長優勝!

2月22日、日本スイミングクラブ協会東海地区マスターズスイミングフェスティバルが鈴鹿スポーツガーデンで開かれました。男子25m自由形70歳～74歳の部で当クリニック院長の坂倉康夫医師が15秒99という好タイムで優勝しました。

新任 Dr.

内科



堀端 智子
(ほりばた ともこ)

出身大学
長崎大学
卒業年度
平成16年卒
専門分野
消化器内科



病院のボランティアの方に毎週美しく生けていただいております。(病院玄関)

編集後記

今回は「外科」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。

鈴鹿回生病院 広報委員会
〒513-8505
三重県鈴鹿市国府町112番地
TEL059-375-1212
✉ mail:info@kaiseihp.com

今号の

お知らせ

第9回 脳卒中市民講座！！

テーマ
脳卒中なんか怖くない

平成21年4月19日(日) 鈴鹿市文化会館けやきホールにて、「第9回鈴鹿市脳卒中市民講座」が行われます。今回のテーマは、「脳卒中なんか怖くない」。鈴鹿中央総合病院脳神経外科部長 川口健司医師による「新しい脳卒中治療」、当院神経内科医長 松浦慶太医師による「当院における機能的疾患に対する治療」、当院脳神経外科医長 荒木朋浩医師による「手術で予防できる脳卒中」、当院副院長 金丸憲司医師による「脳卒中でもよくなるよ」をそれぞれ4人の医師が講演いたします。

ご案内

日時：4月19日(日)13時～
場所：鈴鹿市文化会館けやきホール

入場無料

開設の理念

生命への奉仕

- ▶ 地域の基幹病院として皆さんの医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 患者さんの生命と個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し 患者さん中心の医療を行います
- ▶ 医療の質を向上させ 時代の要請する医療水準を保ちます

病院の方針

私たちの目標

- ▶ 誰もが適切な医療を平等に受けられるようになります
- ▶ 診療内容・医療情報を適切に説明し 患者さんが最適な医療を選択できるようにします
- ▶ 医療環境を整備し 快適に診療が受けられるようにします